



安永七戌戌歳

イヨ
松山

祝晨

巻ノ一摺の香ありて
四州此夜とするは更事なり

掃そ是や軍のともとあはこまり

年
亥

赤田さびしきまは
むくく目もまぢり
やうらやうら

るまやちいさいもしおろしひ

文
辛

酉
セツ

あふくくそはま——本のみ
豆キヤ老れおろしを掃り

年
亥

ほふふ人の足も
海へ幸れいよる
市中乃家志を
あそびて

行へ

まいこ

一零九大二十日

旭堂

主人

